

「新宿小学校の過大規模校化への対応」について説明会 質疑応答要旨

- 1 開催日時 平成25年2月2日（土）10時～12時
- 2 場 所 新宿小学校 体育館
- 3 参加者 教育委員会 12名 企画課 高須課長 池田主幹 国方課長補佐
小口主査 山崎主査補 安井主査補
学校施設課 山下建設係長 福島主任主事
指導課 秦野主任指導主事 大塚指導主事
保健体育課 三橋課長補佐 塩谷給食係長
新宿小学校 3名 小寺校長 横山教頭 中村教諭
保護者 155名

4 議事概要

Q：質問・意見、A：回答

【増築校舎・6年生の移動について】

- Q 平成32年度まで新宿小が教室不足となり、6年生が新宿中の分校に行くことになっているが、今後の開発によっては、その期間が延びることもあるのか。
- A マンション等の開発を考慮しながら、毎年推計を算出している。今後の開発の状況については情報収集をしっかり行っていきたい。期間等の変更がある場合には、保護者や地域の方々にも適宜情報を伝えながら対応していきたい。
- Q 職員室には小・中学校の先生方が入ると思うが、6年生の子どもが欠席した場合の連絡方法はどうか。
- A 職員室は、基本的に小・中学校の先生方が共用できるように設計されている。パーテーションで区切ったの使用も可能であり、分かれて仕事を行うこともできる。
小学校6年生の欠席連絡について詳細は今後検討・決定していくが、分校の先生方で電話連絡等の対応を行うことになると思う。
- Q 6年生が運動会練習や委員会活動などで小学校に移動することも多い。どのようになるのか。
- A 6年生の移動方法については、経路としては「新宿中学校のプール側出入り口からさざなみ橋を使い、新宿公園を通る」ことを基本として考えている。引率がついての移動となる。
安全確保を最優先とし、詳細は今後、十分に検討していく予定である。
- Q 6年生の分校への移動については、前例のないことであり、保護者として大変不安である。運動会練習や水泳学習、委員会活動などの学習や行事における移動方法や授業時間など、どうなるのか。
- A 小学校への移動経路は先程のように考えている。
日課時程については、現在原案を作って検討しており、詳細は今年度中には決定していく予定である。具体的には、以下の内容を基本として検討している。
- ①小学校の授業時間は45分とする。
 - ②給食時間を中学校より早め、6年生が安全にゆとりをもって給食を運搬できるようにする。
 - ③移動時間を含め、午後から新宿小に移動し十分活動できるようにする。
 - ④小・中学校の先生方がお互いの児童・生徒を指導できるように、授業の開始時間を6時間のうち3時間程度を合わせる（同時刻にする）。

なお、金管クラブ等、朝の練習・活動を終えてから新宿中の分校に移動することが想定される。原案では1時間目の始まりまでの間には余裕があるため、朝の時程については具体的にどのようなしていくかは今後検討する。

Q 図書室について、現在、中学生用の図書が置かれているが、小学生用の図書も入るのか。また、中学校の校庭に遊具等は設置されるのか。

A 図書室の本棚を増やし、小学校用の図書を購入する予定である。小学生用の遊具については、中学校の校庭に設置する予定はない。竹馬や一輪車等については、学校物品の購入となるので、学校とも相談し、保管方法等（置き場等）も含めて検討していく。

Q 校舎の増設工事に伴い、重機などの工事車両が出入りする中で、国道の渋滞や段差等の通行の妨げにならないように工事関係者に十分指導していただきたい。

【新宿小の給食室の改築について】

Q 本校の1～5年生も「給食センター方式」と使用することはできないのか。

A 給食センターからの提供を考えた場合、給食受け取り室や配送車の駐車場所等の確保がかなり難しい状況である。弁当対応でお願いしたい。

Q 給食室の改築スケジュールを詳しく教えていただきたい。

A 平成24年度中に改築の実施設計を終え、25年度の夏休みから工事が始まり、約190日間かかる予定である。平成26年2月頃から給食が開始できる予定である。

Q 現在の給食室では、増加する児童数分の給食を作ることができないのか。

A 児童推計では、24年度930人（実数）、25年度986人、26年度には6年生を含めずに1000人以上となる。現在の給食室は釜が4つで面積も少なく、限界に近い状態で給食を作っている状況であり、今のままで食数が増えることへの対応は難しい。子どもたちに安心・安全な給食を提供するため、改築についてのご理解をいただきたい。

Q 約5か月間、弁当対応となるのは、保護者にとって大変負担と考える。時々、牛乳・パンを配給するなどの対応はできないか。

A パン・牛乳の配給については、給食室の工事が始まると保管しておく場所がなくなり、他の場所でもスペースが取れない状況から、弁当対応でお願いしたい。学校としても、25年度になって具体的に工事が決まってから、保護者の方々の意見や要望を聞き、検討していきたい。

Q 暑い期間に弁当を持参することになり、傷みやすく、衛生面や安全上問題と考える。

給食センターからの給食受け取り室の場所がないと説明があったが、先生方の駐車場なども使って設置できないのか。

A 暑い時期の対応として、各学級に保冷剤を使用して弁当を保管するなど、現在検討している。給食受け取り室は、牛乳保管庫やパン棚、冷凍庫、台車などを置く必要がある。給食受け取り室や配送車の駐車スペース等を設置する場合、新宿小の敷地が狭く場所を確保することがかなり難しい状況である。もし、設置できたとしても、給食室と他の工事エリアとともに、複数の場所で児童の動線が妨げられることになり、教育活動や安全上の支障をきたすこととなる。弁当対応でお願いしたい。

Q 弁当を忘れた子や家庭の希望により、「仕出し弁当」を出すなどの対応はできないのか。

業者の入る場所がなければ、一時許可証をとって道路で駐車させたり、保管する場所がなければ、指定した教室まで運ばせたりできるのではないのか。他県では希望制で「仕出し弁当」の対応をしているところもあると聞いている。

- A 25年度になって具体的に工事が決まってから、学校として弁当対応でお願いする中で、保護者の方々の意見や要望を十分聞いて、個々の対応について検討していきたいと考える。
- Q 給食室の改築をやめ、給食受け取り室を設置して、小学校も「給食センター方式」にできないか。
- A 千葉県では小学校は自校給食、中学校はセンター給食となっている。給食センターは、食器をはじめ量、カロリーなど中学生に合わせて作っており、小学校低学年への対応が難しい。6年生については、量などを調節することにより、給食費も小学校と同じ266円で実施することができるよう調整を図っている。
- アレルギー対応については、「給食センター方式」は自己除去して食べることになるので、小学校低学年は難しいと考える。
- Q 給食について具体的に決まったことについては、本日のように説明会を設けてほしい。
- A 学校としても具体的に工事が決まってから、保護者の方々の意見や要望を十分聞いて、説明会等を開くなども含めて検討していきたい。
- Q 小学生にとっては、弁当のおかずでいじめの原因にもなり得る。給食室の改築はやむを得ないが、周辺地域の理解を得て夜間工事が可能であれば実施し、できるだけ工事期間を短くしていただきたい。
- Q 弁当対応については、学校で検討しお知らせいただけるということだが、教育委員会で今後ワーキング等で検討し決定した内容については、ホームページなどで確認できるのか。
- A 学校と相談しながら、本日のような説明会を今後も開催していきたい。新宿小の過大規模校化への対応については、今までの説明会の議事要旨を打ち出して閲覧ファイルを置いている。また、ホームページにも掲載しており、本日の説明会についても掲載する予定である。
- Q 給食を「仕出し弁当」にすることは、制度的にできるのか。
- A 給食としては「仕出し弁当」とする対応はできない。個々の対応は学校で検討してもらうことになる。
- Q 「仕出し弁当」については、学校で決めることなのか。市として責任はとらないのか。
- A いろいろな状況を考え弁当対応でお願いしたい。他校でも給食室改修工事期間については弁当対応で行ってきている。個々の検討事項については、例えば「仕出し弁当」とした場合の代金の徴収方法や弁当の保管場所など、学校に検討してもらうことになる。
- 学校としても、保護者の方々の要望を十分聞いて、今後検討していきたい。

【その他】

- Q 学校の校長先生に回答してもらっているが、このような大きな問題は教育委員会側が回答することではないのか。統括する立場の者がいないのはおかしい。開発については前からわかっていたことであり、マンションディベロッパーを見込んで準備できたはずである。事前の準備が不十分であり、責任をとる立場の者がいないのはどうか。
- A 企画課が調整しながら、検討事項に沿ってワーキングを開催して進めている。本日は各所管が出席してより専門的な立場から説明させていただいているので、ご理解いただきたい。
- Q 本日の説明会に参加していない保護者も多数いる。全校にアンケートをとるなど、是非意見を十分吸い上げていただきたい。